

- このニュースは、毎月1回、以下の通り配信されています。
 - ◎ 各都道府県石油組合および北海道・各地方石油組合宛
 - ◎ 共同事業部会各委員および農林漁業部会各委員

- 全石連ホームページに「共同事業Gニュース」を常時掲載しています。
いつでもカラーで、過去号から最新号まで、ご覧いただけます。
 - ※ 「全石連」で検索⇒「石油広場 全石連ホームページ」⇒
「組合員の皆様へ」⇒「組合員情報」⇒「共同事業Gニュース」
 - ※ アドレスは <http://www.zensekiren.or.jp/> です。

- 主な内容は（お役立ち情報満載！）
 - ① 購買事業の「新商品紹介」、主力商品の基礎知識
 - ② 中型生命等の販売成功例、自家共済、保険の紹介と基礎知識
 - ③ 各種お知らせ
 - ④ 農林漁業A重油制度解説～事務手続きのポイント等 などです。

(目次)

- 1. 共同購買事業年間目標達成・キャンペーン目標達成!!
- 2. 高額賠償に備えてSS総合安心プランの加入を提案してください
- 3. キャンペーン周知用チラシ（秋冬号）をご活用ください
- 4. その他
 - (1) タイヤ保険の加入プランを決めるには
 - (2) 中型生命グループ保険の最新加入状況

- 農林漁業コーナー（お知らせ）

1. 共同購買事業年間目標達成・キャンペーン目標達成!!

徳島県が給油伝票・洗車タオルの両種目年間目標を達成されました。これまで、年間目標を達成した組合は給油伝票で神奈川県、愛知県、広島県を含め4組合になり、洗車タオルでは佐賀県を含め2組合となりました。

キャンペーン目標（期間：9－11月）につきましては、両種目達成が青森県、福井県、島根県、徳島県、佐賀県、長崎県の6組合が達成されました。給油伝票で青森県、宮城県、福島県、岐阜県、福井県、兵庫県、島根県、徳島県、香川県、佐賀県、長崎県、沖縄県の12組合、洗車用タオルでは、青森県、神奈川県、福井県、奈良県、島根県、徳島県、佐賀県、長崎県の8組合が達成されました。おめでとうございます。今後とも、ご支援・ご協力宜しくお願い申し上げます。

また、現時点では未達成の組合におかれましても、「あと僅か」で達成、「もうちょっと」で達成する組合も多数いらっしゃると思いますので、前年度より多くの組合が目標達成していただけるものと期待しております。なお、残り1か月間実績向上に向け、今一度、キャンペーン期間中に改めて組合員さんにご周知をしていただき、実績増を目指して頑張ってくださいよう、よろしくお願いいたします。

2. 高額賠償に備えてSS総合安心プランの加入を提案してください

SS総合共済に加入されているSSから次のような事故報告がありました。

□SSでフェラーリの洗車を頼まれ、洗車機の設定にミスがあつてバックミラーが折れてしまった。修理代として50万円の見積もりが来ている。

□SS内で新車のBMWを給油待ちのトラックに衝突させてしまい修理代140万円を請求されている。

バックミラー1つが50万円！とは稀なケースではありますが、ベンツやBMWといった高級外車の修理代は国産車に比べて格段に高い傾向があります。SSの立地状況（オフィス街、住宅街、観光地）によって来店する車の種類に違いがあると思いますが、高級車が多く来店するようなSSでは安心プランにも加入されることが高額な賠償事故への備えになります。

3. キャンペーン周知用チラシ（秋冬号）をご活用ください

今年の資材の秋期キャンペーンも残すところあと1か月となりました。（中型生命保険のキャンペーン期間は12月25日までとなります）是非、多くの組合員さんに、この機会を逃さずご利用いただくために、キャンペーン周知内容のチラシ「共同事業インフォメーション秋冬号」を本日10月31日付「ぜんせき」新聞に折り込みました。併せて、A3サイズのチラシ（表裏カラー）をご用意いたしております。キャンペーン周知の徹底



を図るため、このチラシを組合員宛の郵送物等と一緒に同封いただくなどしてご活用ください。その他の商品別専用チラシも用意していますので、組合員さんへの郵送物等と一緒に同封いただければ、利用促進が図れるものと考えております。共同事業インフォメーション秋冬号チラシ、商品別専用チラシ希望の際は資材チームまでお申し付け下さい。

4. その他

(1) タイヤ保険の加入プランを決めるには

タイヤ預かりサービスを提供されているSS向けに提供している「受託者賠償責任保険(通称「タイヤ預り保険」)」は、預かっているタイヤの加入時の時価額を基準に加入プランを決める仕組みになっています。

タイヤをホイールにセットした状態で預かることが一般的ですが、50台分のタイヤセットを預かっている場合、その時価額とは、1セットごとの新品価格から使用年数に応じた減額措置(1年経過で25%減、2年以上経過で50%減)をした額の合計額となります。しかしながら、この方法による時価額の算出は非現実的であって、実際には①預かっているタイヤの中から主流的であるサイズのタイヤセットを選んで、②その市場価格の50%相当額を1セットの平均時価額として、③平均時価額に預かっているセット数をかけて算出される金額を、加入プランを決める際の目安として使うこととなります。

加入プランと預りタイヤの時価額総額が大きく乖離している場合、保険金請求時に支払われる保険金が減額されることもあるので、加入プランの決め方にはご注意ください。

(2) 中型生命グループ保険の最新加入状況

中型生命グループ保険の11月1日現在の加入者数は7,819人(前月7,863人、前月比人44人減)です。

中型生命の新聞広告の原稿を組合員向けの連絡文書に同封する取り組みをしていただいた組合があります。即効性は期待できないかもしれませんが、「組合でも保険を紹介していたなあ。」ということが何かの時に思い出されて加入につながるかもしれません。是非、中型生命のPRにご協力ください。

総括表等の作成時の登録番号の確認について

— 重要 —

事務連絡でもお知らせいたしますが、国産A重油を始め、農林軽油、海運燃油の総括表（農軽の場合は集計確認証<販売店・販売地域段階>）を全石連に提出する際、また提出後に全石連から集計表が送付された際には、必ず組合において登録業者と登録番号の確認の徹底をお願いいたします。

国産A重油の場合は遅れても再集計することは可能ですが、農林軽油や海運燃油では基本的に追加処理ができないため、タイミングによっては登録番号を間違えた登録業者分と間違えられた登録業者分の両者とも削除されることとなります。さらに、削除されると海運燃油では販売した登録業者のみならず、燃油を使用した海運事業者にも影響を及ぼすこととなります。

そのため各位で総括表並びに集計表の登録業者と登録番号の確認を徹底していただくようお願いいたします。

特に本会からお送りする集計表を確認する段階では必ず総括表と照らし合わせての確認をお願いいたします。総括表と集計表を照らし合わせて確認すれば、番号違いの場合は総括表と異なる登録業者名が表示されるため比較的簡単に確認・発見ができるかと思えます。

業務ご多端の折ご面倒をおかけしますが、国産A重油、農林軽油、海運燃油の総括表等並びに集計表の組合での登録業者と登録番号の確認の徹底をよろしくをお願いいたします。

～ 10月 末までに提出の総括表等 ～

10月末までに全石連提出締切の総括表等は以下の通りです。まだ総括表が組合に届いていない登録業者がいる場合には、至急登録業者に確認の電話をお願いいたします。

無税重油	9月分（無税重油は25日まで）
国産A重油	9月分
農林軽油	第2四半期
海運用燃油	第2四半期